2025年6月

問い合わせ先:研究推進課 kensuidata@oita-u.ac.jp

GakuNin RDM の利用の手引き(1):研究データ管理編

- この文書では、大分大学 GakuNin RDM で研究データを管理する方法を説明します。
- 大分大学 GakuNin RDM は、本学の研究者(教職員)のみ利用できます。
- 一般的な GakuNin RDM の利用者マニュアルは、以下で公開されています。 https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/

I. GakuNin RDM 利用開始時の操作

- 1. Web ブラウザから「https://rdm.nii.ac.jp/」にアクセス
- 2. 「大分大学」を選択し、「選択」をクリック



3. 大分大学の ID / Password を入力



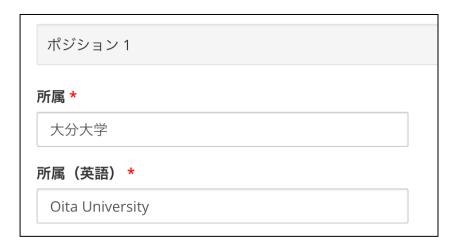
4. 利用規約に同意し、「続ける」を選択

利用規約とプライバシーポリシーを更新しました。注意深くお読みください。 ✓ これらの規約を読み、同意します 続ける ※ 2025年9月末までは GakuNin RDM の試用中であり、設定変更の可能性があります。

5. 利用者の姓名等を登録

アカウント情報		
表示名 *		
分大 太郎		
姓 *	ミドルネーム、旧姓等	名前 *
分大		太郎
姓 (英語) *	ミドルネーム、旧姓等(英語)	名前(英語) *
Bundai		Taro

6. 職歴の必須項目を登録



※ 初期設定の操作はここまでになります。GakuNin RDM の研究データ登録操作は、次ページをご確認ください。

II. GakuNin RDM に新しいプロジェクトの研究データを登録

1. マイプロジェクトから、「新規プロジェクト作成」を選択



- プロジェクトは任意の単位で作成可能です。
- 1つのプロジェクトを、1つまたは複数の研究論文のデータ保管用に利用できます。
- プロジェクト、またはプロジェクト内に作成するサブプロジェクトに対して、 ファイルの共有メンバーを指定できます。
- 2. 任意のプロジェクトタイトルを設定



3. 作成したプロジェクトページを表示し、「ファイル」の ou-rds(大分大学に設置した研究データストレージ)を選択して、ファイルの「アップロード」や「新規フォルダ作成」の操作を実行



III. 研究データ管理に関するその他の事項

- プロジェクトにメンバーを追加する方法 https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/Project-10/
- プロジェクトのアップロードしたデータを、大分大学学術情報リポジトリに公開する方法「GakuNin RDM の利用の手引き(2):論文/根拠データ公開編」をご参照ください。
- プロジェクトから削除したデータは、復元できないことにご注意ください。
- 保存容量の上限を 100GB から増量する申請方法 (申請フォームを研究推進課で作成?)
- 他大学に転出/退職する場合
 - 転出/退職すると、大分大学の利用者 ID で GakuNin RDM に登録したデータにアクセスできなくなります。以下のどちらかの操作を、転出/退職前に必ず実施してください。
 - ▶ 転出/退職後もプロジェクト内の研究データを必要とし、大分大学に共同研究者が存在する場合: プロジェクトの管理者メンバーに大分大学の共同研究者を登録し、プロジェクトを移管。
 - ➤ 上記以外の場合: 必要に応じてプロジェクト内のデータを自身の PC 等にダウンロード した上で、プロジェクト内のファイルと共にプロジェクトを削除(プロジェクトを削除し ても、大分大学学術情報リポジトリに公開済みのデータは削除されません)。